



お客様の夢を実現する
二世世代プライベートfp

2026 年 8 月 27 日

各位

会 社 名 GAIA 株式会社
(コード番号 154A TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 中桐 啓貴
問合せ先 執行役員管理部長 宮原 秀人
TEL 03-6302-0200
URL <https://www.gaiainc.jp/>

TOKYO PRO Market への上場目的の開示に関するお知らせ

当社は、東京証券取引所より要請されている TOKYO PRO Market への上場目的及びその実現状況の評価等について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 上場の目的

当社は、ファイナンシャル・プランニングを通じて、お客様の資産形成及びライフプランの実現に貢献することを事業の中核としております。当社は、事業の持続的な成長及び中長期的な企業価値の向上を図るため、①社会的信用力のさらなる強化、②優秀な人材の確保、③経営の透明性の向上を目的として、TOKYO PRO Market に上場しております。

(1)社会的信用力のさらなる強化

当社は、2026 年 2 月に設立 20 周年を迎え、長期にわたり培ってきた顧客基盤を背景として、安定的な事業運営に取り組んでおります。

TOKYO PRO Market への上場を通じて、上場会社として求められるガバナンス、内部管理、コンプライアンス及び情報開示の各体制を整備・運用することにより、経営に対する監督機能及び意思決定の適正性を高めております。こうした経営基盤を継続的に強化し、上場会社としての責任を果たすことで、お客様、取引先、金融機関、投資家その他のステークホルダーからの信頼を高め、社会的信用力のさらなる強化につなげてまいります。

(2)優秀な人材の確保

当社は、中長期的な顧客対応力、生産性及び事業基盤の強化を目的として、人材の採用・育成に継続的に取り組んでおります。

TOKYO PRO Market への上場を通じて、当社の認知度及び社会的信用力を高めるとともに、上場会社としての組織基盤や職場環境の整備を進めることで、採用競争力の向上を図っております。今後も、専門性の高い人材の確保及び育成を通じて、サービス品質の向上と持続的な事業成長につなげてまいります。

(3)経営の透明性の向上

当社は、上場会社として、業績、財務状況、事業上のリスクその他の重要情報を適時かつ適切に開示し、投資家をはじめとするステークホルダーが当社の経営状況を継続的に把握できる環境の整備に取り組んでおります。

また、重要な経営判断や事業の進捗について、適切な手続に基づいて検討・決定し、その内容を分かりやすく説明することにより、経営の透明性及び説明責任の向上を図っております。今後も情報開示体制を継続的に強化し、開示内容の充実とステークホルダーとの建設的な対話に努めてまいります。

2. 上場目的の実現状況の評価及び今後の方針

当社は、2024年3月のTOKYO PRO Market 上場以降、上場会社として継続的な情報開示に努めるとともに、ガバナンス、内部管理、コンプライアンス及び情報開示の各体制の整備・運用並びに人材の採用・育成に取り組んでまいりました。

人材面では、役員を除く従業員数が上場時点の2024年3月末の32名から2026年6月末には40名となり、8名、率にして25.0%増加するなど、事業の成長を支える人材基盤の拡充が進んでおります。また、事業面では、当社が仲介する預かり資産残高が2026年6月末時点で1,000億円に到達しました。当社は、この預かり資産残高を、長期にわたりお客さまとの間で積み重ねてきた信頼を示す重要な指標の一つと受け止めております。

これらの実績に加え、上場会社として継続的な情報開示及び各種管理体制の運用に取り組んできたことを総合的に勘案し、上場目的として掲げた「社会的信用力のさらなる強化」「優秀な人材の確保」「経営の透明性の向上」については、現時点において概ね実現できているものと評価しております。

今後も、上場目的の実現状況を定期的に評価・開示するとともに、ガバナンス及び内部管理体制のさらなる高度化、開示内容の充実、ステークホルダーとの建設的な対話並びに人材の採用・育成及び業務基盤への投資を継続してまいります。これらの取組みを一層深化させることで、次の成長段階へのステップアップを図り、中長期的な企業価値の向上に取り組んでまいります。

以上